

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名:	三戸部 清文	会員番号:	12865	事務局整理記入欄	北海道 - 123
分水嶺区分:道央(西)	H171礼文華峠 ~ H168金山 ~ H166豊浦町新富	(3)山行日:		2005年	3月	6日	(4)天候: 晴れ 積雪2m

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

三戸部 清文	12865	横川 政行	13564	八木橋 貞美	13010		
助田 陽一	12995			鶴岡 節子	13982		
助田 梨枝子	12996			海老名 名保	会友41		
小森 昭	13164						
計			5名	計			3名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	礼文華峠 ~ 509.9 ~ P563 ~ 500.9 ~ 371.4 ~ 377.9 ~ 427.0 ~ 豊浦町新富339地点												
アプローチ:	札幌 ~ 壮瞥 ~ 礼文華峠 ~ 豊浦町新富(往復)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	礼文華峠	礼文華峠	140	31	28.1	42	35	36.5	230		9:00		
分水嶺到達点H171	P242.2	礼文華峠	140	31	37.2	42	35	36.9	230	9:10	9:15	B-1	
H169	509.9	礼文華峠	140	32	43.1	42	36	15.8	510	10:55	11:05	B-4	9
	P563	礼文華峠	140	32	15.9	42	37	5.9	561	12:25	12:35	B-4	8.9
H168 金山	500.9	礼文華峠	140	33	23.5	42	38	4.9	503	15:05	15:20	B-4	8.9
	371.4	礼文華峠	140	34	25.4	42	38	52.9	379	16:25	16:30	B-4	8.9
H167	377.9	礼文華峠	140	35	55.6	42	38	46.3	377	18:15	18:25	B-4	8.9
	427.0	礼文華峠	140	37	16.9	42	39	1.4	428	20:30	20:40	B-1	8.9踏査済
分水嶺離別点H166	豊浦町新富339	豊浦	140	37	38.5	42	40	0.9	340	21:30		A-2	踏査済
歩行終了点													
総歩行時間(休憩時間を除く):												10時間15分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H167	377.9			不明	積雪の為三角点は確認出来なかった
	371.4			"	"
H168	金山 500.9			"	"
H169	509.9			"	"

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

P563とH168金山の中間地点に送電線が横断していた。
371.4と 377.9の中間地点に道道が南北に走っていた(冬期間閉鎖)
371.4と 427に並行して2本の送電線が設置されていた。

(9)水および植生に関連した特記事項

礼文華峠付近では、少しブナ林も見かけたが、白樺と雑木と一部松の植林

(10)その他の特記事項

礼文華峠よりのA隊と豊浦町新富のB隊に分けてのスノーシュー・輪かんでの踏査であった。
立春が過ぎたといっても、まだ雪が多く一部雪庇もあったので慎重に巻きながらの踏査となった。
天候が良かったのと事前探査もしてあったので、ヘッドランプをつけて無事下山した。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
P396地点でのGPS測定

山行報告書(続き)  
表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



P396地点でのGPS測定